

市川市少年サッカー親善大会(4年生の部, 5年生の部)実施要項

[大会趣旨]

- ◎ 大会を通して、選手相互の親睦を深め、健全育成を図る。
- ◎ 試合を通して、ゲームを楽しみ、サッカーを愛する子を育てる。
- ◎ 指導力および審判の技術の向上を図る。

1. 大会名

第48回市川市少年サッカー親善大会 シャポール市川カップ2017(4年生の部・5年生の部)

2. 主催 市川市サッカー協会

3. 主管 市川市サッカー協会第四種委員会

4. 後援 市川市教育委員会

5. 協賛 シャポール市川 SPORTS DEPO モルテン

6. 大会日程 5年生の部 リーグ戦 平成29年9月30日 10月7日 11月4日

(※3日間のうちの2日を使う)(※決勝トーナメントは行わない)

4年生の部 リーグ戦 平成29年12月2日 12月9日 12月16日

(※決勝トーナメントは行わない)

7. 会場 5年生の部 中国分スポーツ広場(稲荷木少年SC)・柏井小・大野小・曾谷小
稲越小・塩焼小・富美浜小・信篤小

4年生の部 中国分スポーツ広場(国分SC)・若宮小・富貴島小・鬼高小
二俣小(大和田SC)・中国分小・南新浜小・福栄小

8. 参加資格

- ・ 参加チームは市川市サッカー協会第四種委員会に加盟登録すること。
- ・ 参加選手は市川市サッカー協会第四種委員会に個人登録すること。
- ・ 大会参加者は全員、スポーツ安全協会傷害保険等に加入のこと。
- ・ 大会参加者は全員、保護者の承諾を得ていること。

・

加チームは、所定の大会参加申し込み手続きを終えたチームであること。

- ・ 事前メンバー登録表締め切り 5年の部9月21日(木) 4年の部11月10日(金)
- ・ 当該学年の選手が少ない場合は、下学年から補充することができる。(14名ルールの適応)下学年から補充した場合は登録メンバーの合計を14名とする。この場合、大会趣旨を踏まえ、当該学年の選手の試合にでる機会を妨げることがないようにすること。また、補充した選手を会場責任者に申告すること。なお、上学年に出場しても本来所属する学年の大会に出場できるものとする。
- ・ 2チーム以上参加をする場合は、常時8名以上当該学年が試合に出ていること。

参

9. 競技規則

- ・ 競技規則は「サッカー競技規則」による。
- ・ 11人制サッカー
- ・ 試合時間は15分ハーフ
- ・ 選手の交代は自由
- ・ 試合球は4号使用
- ・ PK戦のポイントは7mとする。
- ・ 競技場のセンターサークルは、少年用半径7mとし、ゴールエリアは、ポストから少年用4m、中へ少年用4mとする。ペナルティーエリアはポストから少年用12mとする。

10. 試合方法

- ・ 5年生の部 リーグ戦のみ
- ・ 4年生の部 リーグ戦のみ

(1)リーグ戦

- ・ 参加チームを8ブロックに分け、リーグ戦を行う。
- ・ リーグ戦は次のような勝ち点を与え順位を決定する。

勝ち-3点 引き分け-1点 負け-0点

- ・ 勝ち点と同じ場合は次の順で順位を決定する。

①得失点差 ②総得点 ③対戦成績 ④PK戦

- ・ 3チームがPK戦を行う場合は巴戦とする。

(2)その他

- ・ 予選リーグの2日間の日程が予備日を含め実施できなかった場合、リーグ内のチームの了承のもと会場、日程を決定し、試合をすることができる。
- ・ インフルエンザによる出場自粛等により試合が行われなときは、3-0としてリーグ結果を処理する。

11. 運営方法

(1)審判について

- ・ 各チーム1名の審判員(有資格者)を派遣し、第1試合30分前に会場に集合し、打ち合わせを行う。
- ・ リーグ戦会場では別紙の計画にそって審判を行う。なお、審判服・ワッペンは必ず着用する。

(2)その他

- ・ リーグ戦1位のチームは、次年度4月に行われる北ライオンズ杯争奪少年サッカー親善大会において、進級した学年の部のシードチームとなる。(シード内容:1日目に対戦しないように調整する。)
- ・ 各チームユニホームは2着用意する。各チーム指導者のベンチ入りは3名とする。

- ・ 試合当日メンバー表を所定の書式にそって提出すること。位置、背番号等記入をすること。
- ・ 怪我については、応急処置は行うが、その後は保護者の責任において処置する。
- ・ 会場は選手のベンチと保護者の応援場所を区別する。アップの場所やトイレ等の確認をする。
- ・ 会場には絶対迷惑をかけないように、ごみ等の始末をきちんとする。喫煙は会場で指定された場所で行う。
- ・ 駐車をする際には会場の指示に従い、フロントガラス付近にチーム名、氏名を明示すること。
- ・ 開会式・閉会式は行わない。各会場にて、表彰は行うこととする。
- ・ 4年生の部、5年生の部は9月16日(土)代表者会議にて賞品を受け取り、各会場にて、順位を確認し、敢闘賞を授与する。
- ・ 会場責任者は、試合結果を事務所にFAXで報告する。また、記録(HP)担当(行徳 SC 田所)にはメールで報告する。(写メール可)
- ・ 雷の対応について

- ①落雷の予兆があった場合、選手の安全確保を最優先事項とし、速やかに試合を中断し、危険性がなくなると判断されるまで安全な場所に避難する。
- ②試合開始後、雷(暴雨風や突発的な自然災害等)のために、試合を中断した場合、およそ30分間様子を見た上で再開できないと判断した場合、以下のように処理する。
 - ・ 前半が終了している場合、その時点のスコアにより試合成立とする。
 - ・ 前半の途中で中断し、再開できない場合は、中断時点からの再試合(スコア・出場選手・試合残り時間等、中断時点のものとする)を行うこととする。ただし、やむを得ない事情で該当選手の出場が困難な場合は、交代手続きにより再開することとする。
- ③試合の中断は審判員の判断で行うが、会場責任者を中心に試合関係者の連携を密にし、中止等の決定を行うこととする。

12. 表 彰

- ・ 5年生の部 リーグ1位が敢闘賞—トロフィー、賞状
- ・ 4年生の部 リーグ1位が敢闘賞—トロフィー、賞状

13. 試合決定

- ・ 全日 6:00決定
- ・ 市川市サッカー協会第4種委員会 HPに掲載する。

14. 大会事務局

八木 孝政 携帯 090-1055-1885

石原 一幸 携帯 090-2623-6585

- ・ 大会結果報告 市川市サッカー教会第四種委員会事務所 FAX 324-3207
記録(HP)担当(行徳 SC 田所) メール gyotoku_swallow@major.ocn.ne.jp

- ・ **開会式を行わないため、大会の要項等は配布しない。4種 HP にて確認すること。**